



令和3年3月発行

No.31

内容

- ◇始まります！「新しい学び」
- ◇令和2年度研究委嘱校研究発表会
- ◇スポレクフェスタ2020 他

市教委だより

編集・発行：本庄市教育委員会



祝 本庄市成人の祝い 祝

1月10日(日)に成人の祝いが行われました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、新成人やその親族のご理解とご協力をいただくとともに市内事業者等から空気清浄機の貸与を受け、無事に午前・午後の2回に分けて開催することができました。

今年度のテーマ「Live your life ～それぞれ築く、ハタチのカタチ～」は、感謝と希望を胸に輝かしい未来となるように、自分の人生を歩んでほしいという願いを込めて実行委員のみなんで決めました。

それぞれの新成人が、夢や思いを胸に、大人としての新たな一歩を踏み出しました。

小学生の居場所づくり「学ぼう舎」

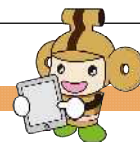
令和2年度の新規事業として、市内の小学生の全学年を対象に令和2年9月から公民館等の5カ所で月2回活動しています。

現在、50人の児童が登録しています。



子どもたちの居場所として、地域の人たちとかかわりが持てる場として、みんなで仲良く、楽しく学んでいます。

始まります！「新しい学び」



国の「GIGAスクール構想」に基づき、整備を進めてきました児童生徒一人1台端末の配備、学校ごとの高速通信ネットワークの整備が令和2年12月に完了しました。

今後、学校の授業などで順次本格的に活用していきます。

※ G I G A…Global and Innovation Gateway for Allの略。

※ 本庄市では、HP Chromebook x360を導入。11.6インチのディスプレイが360度回転し、ノートPCやタブレット端末のように使用できるモデルです。

大きく変わる学び！（一例）

● 一斉学習

先生が、児童生徒一人一人の反応を把握しやすくなり、より丁寧な指導が可能になります。

● 個別学習

児童生徒一人一人の学習の進み具合や理解度により、学習状況に応じた個別学習ができるようになります。

● グループ学習

個人が集めた情報のグループ内共有が簡単になり、より沢山の意見に触れることができるようになります。



子どもたちが端末を鉛筆や消しゴムなどの文房具のように活用する
“新しい学び”

に取り組んでいきます。



入館者数8,000人達成！

開館から4か月で入館者数が8,000人を突破しました。

小学生から大人までたくさんの方が参加し大好評だったワークショップをご紹介します。



世界にひとつだけの まがたま 勾玉づくり

勾玉は、今から1,500年以上昔に作られていたアクセサリーのひとつです。水晶やメノウ、ヒスイといったきれいな石を削って作られていて、ミュージアムにも市内の古墳（土を盛った昔のお墓）から出てきた勾玉をたくさん展示しています。

ミュージアムの勾玉づくりでは、「滑石」という白い石を紙やすりで削って、世界にひとつだけの勾玉を作りました。

開催決定！

3月26日(金)・27日(土)・28日(日)

みんなもミュージアムで自分だけの勾玉を作ってみよう！

開館時間 | 午前9時～午後4時30分

休館日 | 月曜日（休日の場合は翌日）

・年末年始（12月28日～1月3日）

Website | <https://www.hwmm.jp/>

お問い合わせ | TEL 71-6878

E-mail hwmm@city.honjo.lg.jp

本庄早稲田の杜 ミュージアム



早稲田大学展示室

開催中

エジプトアルルファスタート遺跡から
中国、日本まで繋がる壮大な
「陶磁の道」を通る
世界を
つなぐ
やきもの

入場無料

会期 2021 1/26 (金) ~ 8/29 (日)
9:00~16:30
1947日・月曜日(休日の場合は翌日)
貸出・貸入のための休館
5月10日(土)~14日(日)

会場 本庄早稲田の杜
ミュージアム
早稲田大学展示室
〒370-8501 本庄市早稲田1-1-1
早稲田大学展示室

陶磁器、
遙かなる旅路。

ミュージアムは新型コロナウイルス感染拡大防止措置を施し、通常通り開館しています。入館時にマスクの着用、手指の消毒、検温、来館者カードのご記入等をお願いしています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



本庄西中学校 人権教育



**研究主題「聴き合い、学び合う授業づくり
～聴き・話し・伝え合う活動を通して～
(特別の教科 道徳、人権教育)」**



互いの良さに気づき、認め合い、自他を大切にしようとする心の育成を目指して、各教科で人権教育上の視点を明確にした授業に取り組みました。

生徒・教職員ともに人権に対する意識が高まるとともに、コミュニケーション能力が向上し、自分らしさ・お互いの良さを認められる生徒が増えました。

中央小学校 学力向上



**研究主題「自分の思いや考えを豊かに表現できる児童の育成
～主体的・対話的で深い学びを通して～」**

本庄型授業スタンダードの確立と、『中央小オプション』として「学び合い」中心、「習得・習熟」中心の視点を取り入れた授業改善に取り組みました。

すべての教科・領域で学力向上研究に取り組み、自ら考え、他者と協働しながら自己の考えを深め、表現できる児童が増えました。

〔本庄型授業スタンダードとは、児童・生徒自ら問題解決に取り組む学習へと授業改善を進めるため、市内公立全小中学校が同一歩調で行っている授業の進め方です。〕

児玉小学校 体力向上



**研究主題「自ら考え、共に学び合う、児玉小授業スタイルの発展
～主体的・対話的で深い学びの実現～」**

これまでに進めてきた「考え、話し合い、学び合う学習」の研究成果である授業改善の流れを生かしつつ、児玉小授業スタイルを発展させ、体育授業の更なる充実に取り組みました。

体育授業への意欲や、運動に関する知識・技能が向上し、運動が大切であると考えている児童が増えました。

午後8時まで開館します（図書館）



図書館本館では利便性を高めるため、毎週木・金曜日に午後8時まで時間を延長し、開館しています。これまでは試験期間として実施していましたが、利用が定着していることから、令和3年4月より図書館サービスのひとつとして、同様に開館いたします。仕事や学校、塾の帰りなどにもご利用ください。



※時間延長時に利用できるサービスは、図書等資料の貸出・返却、読書室等の利用に限ります。



トルコ共和国 ホストタウン交流事業



本市は、東京2020大会を契機としてトルコ共和国を相手国とするホストタウンに登録されており、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、パラリンピックに向けて様々な交流を行っています。

ホストタウンとは、多くの選手・観客等が来訪することを契機に、スポーツの振興、教育文化の向上及び共生社会の実現、地域の活性化等を推進するとともに、交流事業を通じ、大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る取組です。



トルコへ送る応援メッセージ動画を撮影（9月）

市内で事前合宿を予定しているパラテコンドートルコ代表選手団を応援するため、市民が出演するメッセージ動画に、藤田小学校も参加しました。黒板には、トルコ国旗や世界遺産などをみんなで調べて描きました。



スポレクフェスタ2020で撮影会を実施（11月）

日本とトルコの人々の顔写真でつくるギャザリングアートの撮影会を行いました。撮影した顔写真を組み合わせた作品は2月10日（水）の埼玉新聞に掲載されたほか、パラテコンドー選手団にも送り応援します。



メルジャン駐日トルコ大使が来訪（12月）

駐日トルコ大使館のハサン・ムラット・メルジャン大使が北泉小学校を来訪されました。1～3年生によるトルコ国旗での出迎えや、4～6年生による校歌の披露等により、交流を深めました。大使も大変感動されていました。



スポレクフェスタ2020

11月14日（土）にスポレクフェスタ2020が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響がありましたが、感染症対策を徹底し、規模を縮小、「できる範囲でやってみます！！」をスローガンに開催しました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れから高齢の方まで、幅広く楽しめるイベントとなりました。



本庄市スポーツ少年団紹介 少林寺拳法



自分自身を強くする

少林寺拳法は1947年、宗道臣によって創始された教え・技法によって自信と勇気と行動力、そして慈悲心をもった社会で役立つ人を育てる『人づくりの行』です。

少林寺拳法の技は、我が身を守るためのもので、剛法（突き・蹴り）、柔法（抜き・逆・固めなど）、整法（整骨など）の三法二十五系から成り立ち、守りと反撃からなる護身の技術です。小さい子どもも、力のない女性もみんなが一緒に練習でき、親子でも楽しむことができます。

社会生活になくってはならない「礼儀」を身につけ、仲間同士が認め合い、尊重し合い、お互いに助け合いながら、強くしなやかな体と心をつくるよう日々の練習にはげんでいます。

少林寺拳法本庄

練習場所 | 武道館

連絡先 | 渡部守 (090-4534-4725)